

ロスバスタチン錠2.5mg「JG」の安定性試験 (加速試験)

1. 試験目的

ロスバスタチン錠2.5mg「JG」の市場流通下での安定性を推測するために加速試験を実施した。

2. 保存条件、包装形態

保存条件: 40±1°C/75±5%RH

包装形態: ①PTP包装 PTP+アルミピロー+紙箱

PTP(ポリ塩化ビニルフィルム、アルミニウム箔)

アルミピロー(アルミニウム・ポリエチレンラミネートフィルム)

②バラ包装 ポリエチレン容器+ポリプロピレン製蓋(乾燥剤付)+紙箱

乾燥剤(シリカゲル)

3. 試験項目、規格

試験項目	規格
性状	うすい赤みの黄色～くすんだ赤みの黄色のフィルムコーティング錠
確認試験	紫外可視吸光度測定法: 波長240～244nmに吸収の極大を示す
製剤均一性(含量均一性試験)	判定値15.0%を超えない
溶出性	パドル法、900mL、50rpm、水: 15分間で85%以上
含量(定量法)	表示量の95.0～105.0%

4. 試験結果

①PTP包装

試験項目	試験開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状	適合	適合	適合	適合
確認試験	適合	—	—	適合
製剤均一性(%)	1.46～2.57	—	—	1.46～3.22
溶出性(%)	99.3～104.1	97.4～104.3	100.0～103.6	99.1～103.2
含量(%)	100.44	100.19	100.49	99.91

②バラ包装

試験項目	試験開始時	1ヵ月後	3ヵ月後	6ヵ月後
性状	適合	適合	適合	適合
確認試験	適合	—	—	適合
製剤均一性(%)	1.46～2.57	—	—	1.66～3.02
溶出性(%)	99.3～104.1	98.1～101.8	98.8～102.9	99.3～102.9
含量(%)	100.44	100.02	101.20	99.77

製剤均一性、溶出性: 最小値～最大値、含量: 平均値

5. 結論

ロスバスタチン錠2.5mg「JG」の加速試験を行った結果、すべての項目において規格に適合した。従って、本品は通常の市場流通下において3年間安定であると推測された。

2017年10月

002